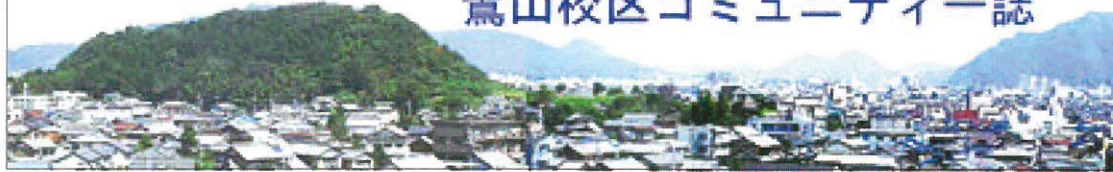


# ふれあい鷺山

## 鷺山校区コミュニティ誌



第10号

2006年12月20日

発行

鷺山自治会連合会

鷺山まちづくり

協議会

本誌は自治会加入世帯全戸へ配布し、います

### 新しい街が誕生！

#### 「正木中」住居表示で新町名

東西が忠節橋通りと環状線、南北は正木川と主要地方道岐阜大野線(78号)で囲まれた地域が「正木中一丁目」

「正木中二丁目」四丁目」という新しい町名になりました。(下図参照)

この地域にはマーサ21があり、その多くは正木土地区画整理事業で都市基盤整備が進められ、12月11日から「住居表示制度」により、新町名・住居番号等を記載した表示板が各戸に取り付けられるとともに街区の四つ角など

に街区表示板や案内板が設置されます。鷺山自治会連合会では、

として①住居表示の導入②歴史・文化的遺産の情報発信と活用③緻密な防災計画の樹立を決めており、この地域の住居表示についても正木地区自治会(15自治会)で学習会等を行ってききました。



①は街区符号

### 大型店舗と共生する

#### 豊かな住空間を

昭和56年から土地区画整

理事業の理解を得るために説明会を開催、平成8年11月に組合が設立されました。

その後約10年が経過し、今後換地処分等を経て平成20年度には、事業が完了す

る予定です。

土地区画整理事業の設計で特に問題となったのは、既存の大型店と新たな店舗の進出で、地域住民には非常に便利ではあるが、反面交通量の増大等が問題とな

り、店舗と共生する豊かな

#### 正木土地区画整理事業

居住空間の創出をテーマに再三検討しました。

同区域を二分する東西線を境に、南は商業、北は住居として住み分け、区画道路としては比較的広い幅員の道路を配置しました。

中心部に公園を配置し、ゆとりある居住空間の創出をはかりました。

(正木土地区画整理組合 理事長 桑原守夫)



#### 行事 催事

●健康相談 12月21日(木) 9時半〜 鷺山公民館

●年末夜警 12月26〜30日 北消防団鷺山分団

●新成人を祝い励ます会 19年1月7日(日) 10時〜 長良川国際会議場大会議室

●健康相談 1月25日(木) 9時半〜 鷺山公民館

●男の料理教室 2月17日(土) 10時〜 鷺山小学校

●ふれあいいきいきサロン 2月中・下旬 5地区で

●健康相談 2月22日(木) 9時半〜 鷺山公民館

●除夜の鐘 12月31日 法光寺・安養寺・影現寺

●元日祭 初詣 1月1日 校区内 各神社

●2007カウントダウン スペシャルin未来会館 12月31日〜1月1日

●ぎふ新春マラソン 1月7日 10時〜 メモリアル

●左義長 1月15日(月)

●北野神社・若宮八幡神社 白山神社(1月14日(日))

地域のみんなで子どもを見守ろう

# 校区市民大運動会 もっと参加する運動会に



パン食い競走

素晴らしい秋  
晴れに恵まれた  
10月8日(日)、  
校区市民大運動  
会が鷺山小学校  
庭で開かれ、多  
くの校区民が参  
加し、スポーツ  
の秋を満喫しま  
した。  
近年高齢化が  
進み、種目に  
よっては出場者  
が揃わない場面  
も見受けられま  
した。今後一部  
種目の見直しを  
するとともに、  
中学生をはじめ  
め若い人達にも



幼児おやつ競走



地区対抗リレー(女子)

参加を呼び掛け、より楽し  
い運動会にしたいもので  
す。  
このような場合は地域住民の  
コミュニケーションを深  
め、何かの時に役立つ大き  
な力を育てる源です。



応援席



鷺山SUN山よさこい踊り

運動会をより大きく育て  
結束力の有る力強い校区と  
する為にも、何かお気づき  
の時には、自治会長や体育  
振興会委員へご意見、ご希  
望をお寄せください。  
(長谷 保弘)

展示では鷺山小学校、青  
山中学校や公民館クラブ等  
で作成された力強い作品が  
見受けられました。鑑賞に  
来られた生徒達やクラブの  
仲間たちは、様々な作品を  
前に「これはよくできてる」  
「あれなら家に飾ってみた  
い」など色々な感想を交わし  
ていました。  
一方、舞台では午前「鷺  
山夏祭り」のビデオ上映会、



会場風景



## 校区文化祭

11月  
5日(日)  
に鷺山校  
区文化祭  
が鷺山小  
体育館で  
開催され  
ました。



佐藤さんらの和太鼓

午後から各団体の演芸が行  
われました。合唱、舞踊、  
楽器の演奏など、その幅の  
広さは鷺山の文化の広さを  
表しているように感じられ  
ます。とくに、今年新規  
参加で「和太鼓」の演奏も披  
露され、いつも増して華  
やかな舞台が広がっていま  
した。  
「子どもの演技を親が見  
る、おじいさんおばあさん  
の演技を孫が見る」そのよ  
うな光景も校区文化祭の光  
る所でしょう。これから  
も、鷺山校区文化祭が光り  
続けるためにも「世代間で  
楽しめる舞台」や「若い世  
代が活躍する舞台」を心掛  
けて演出していけば、より  
充実した地域交流ができる  
ことでしょう。(平田 亨)

みんなで作る安心・安全・活力あふれるまち さぎや



### 元気な高齢者が多い鷺山 校区敬老会開催

9月18日(祝・敬老の日)午前10時から鷺山小学校体育館で校区敬老会が行われま



鷺山小体育館で

した。76歳以上の対象者、1125名のうち459名が出席、主催者挨拶の後、32組の方に金婚祝いが贈られました。

式典後、民謡クラブの踊り、自治会長有志のなつめ口コーラス、大垣女子短大の演奏でお祝いしました。最後にお楽しみ抽選会があり、対象者全員に紅白饅頭が配られました。

今年は暑さ対策にお茶や氷柱も用意されました。鷺山校区では、76歳以上

### 金婚祝いを受けた方々

(敬称略・順不同)

酒井了三・しか、杉本茂男・マサ子、高井照男・昌子、牛島純夫・アイ子、北川幸雄・綾子、北川進・登志子、大淵正雄・直子、森眞澄・明美、林彦一・まつ子、田内孝夫・富子、加藤三郎・敏恵、北川正彦・政栄、北川和雄・智恵子、高井昭・美恵子、安田昭三・敏子、久世啓一・定子、森田英二・智恵子、土田金一・初子、長谷川敏夫・美津子、杉山逸男・政恵、野々村武夫・治子、中川政幸・光美、山田文雄・弘子、酒向幸夫・昌子、吉村正弘・睦枝、栗山喜充・行子、古池孝三・小夜子、杉浦魏・君恵、長井利之・艶子、河村素男・博子、池田晃・すす子、古田甚吾・千代子



民謡クラブの花笠音頭

の方が昨年より56人増え、市内50校区の一番多くなりま

した。他校区と比べてとくに80歳代が多く、戦後市営住宅等に転居した方がお元気でられることだと思われ

ます。(因みに校区の65歳以上の高齢者率は25%。市内平均は20.7%で、13位)



大垣女子短大の自治会長合唱

### クリーンシティぎふの日

### 校区を大掃除

岐阜市が提唱している11月第3日曜日の「クリーンシティぎふの日」運動に協賛して、校区内でも自治会ごと



鳥羽川左岸堤でゴミ集め

また、各自治会から2名ずつ参加して、鳥羽川左岸堤のゴミ集めを行いました。あいにく小雨がぱらつき、毎年参加している小学生は取りやめになりました。

誰が捨てていくのか相変わらず不法投棄物が多く、雨の中で汗を流しました。車で捨てに来る人もあるよう

### 第28回岐阜市民福祉大会 「福祉善行」地域功労賞

佐藤 勇さん(正木)に

市長表彰

9月27日岐阜市文化センターで開催の市民福祉大会で、25年の長きにわたりグループで老人ホーム等の慰問活動を続けられている佐藤 勇さん(71)が地域功労賞を受賞されました。今後のご活躍を期待します。

### 住民自治推進大会

### 「市民参画賞」受賞

鷺山校区から9名

10月2日岐阜市文化センターで「まちづくり」に主体的かつ先導的に継続して取り組まれている皆さんに岐阜市長より今後益々の活躍を願う市民参画賞が贈呈されました。受賞の皆さんは次の通り(敬称略)

- 日赤活動 石川イネ子 田中公子、体振活動 桑原廣子、老人クラブ活動 中川第一、商店街美化 青木 勇 清水勝、鷺昭会活動 川島隆文 神野芳昭、公民館活動 鳥村 龍見

# 地域で子どもを育てよう =各団体が協力=



芋煮

芋ほり  
芋煮



芋掘り

秋の収穫祭



掘り方説明

今年の春から子ども会育成会で取り組んできた野菜作りの「収穫祭」が行われました。

11月23日、親子でさつまいもと里芋の芋ほりが行われました。初めて里芋を掘り出した子どもからは「こんなふうには芋が出来るんだ！」と感心する声も聞かれました。

26日には、収穫したさつまいもや里芋を使って、豚汁、焼き芋、芋煮が作られました。焼き芋は、朝4時から粉に火を入れて準備、日頃ではなかなか体験出来ない、本格的なものでした。また、JAから提供頂いた餅米30kgを使って餅つきも行われ、たくさんのお餅も頂く事が出来ました。

年配の方から子供まで延べ300人が参加、皆がそれぞれに頑張った収穫祭！夏祭りにも負けない活気あふれる一日でした。

鷺山小PTA、青少年育成市民会議、鷺昭会、鷺山水防団、JAぎふ、同女性部が共催しました。(T.H)

## 校区子ども

### フェスティバル

11月3日、老人クラブのペタンク、青少年育成市民会議のRDチャレンジ、親父の会の餅つき、青山中学校



お餅つき

のボラ  
ンティ  
アサー  
クルの  
スマイ  
ルボー  
ル、北  
消防署  
の煙体

## ふるさとふれあい レクリエーション

恒例行事である「ふるさとふれあい活動」(青少年育成市民会議、老人クラブ等共催)が、11月19日(日)開催されました。



囲碁

駿、子ども会育成会のクラフト、輪投げなど、どれも長い列ができ、すべて回ることができないほどの盛況ぶり。

秋晴れのもと、子どもたちは汗びっしょりになりました。



輪投げ

がら楽  
しい時  
間を過  
ごすこ  
とが出  
来まし  
た。

時から約2時間、地域のお年寄りや家族とふれあいの一時を過ごしました。

今年は、1・2年「昔のおもちやを使った遊び」、3年「小刀を使った工作」、4年「日本の伝統・文化に親しむ



お茶

(例) 囲碁、5年「介護福祉士によるお年寄りの気持ち」



水墨画

「戦争体験者の体験談」と内容も様々でした。

人々の生活を垣間見るとても貴重な体験ができ大変好評でした。年一回のこの行事、鷺山地域の皆様にもすっか



煙体験コーナー

り、いろいろ話を進めていきます。(Y.Y)

近年、子どもの数が少ない子ども会が結構あり、子ども会としての行事等ができませんところがあります。近くの子ども会どうし合併して人数を増やしたいのですが、自治会との関係もあり、いろいろ話を進めていきます。(Y.Y)

### 鷺山校区地域防災

#### コミュニケーション計画

#### 策定中です

災害に遭遇した時、自分は何ができるか、いざという時役立つ「自らの地域は自ら守る」災害体験談を聞き、防災訓練に参加する等日常の備えが必要です。そのためにアンケートや実践をお願いします。

◎災害図上訓練（災害を知る、まちを知る、人を知る）

◎避難者カード作成（要援護者の自己申告）

今年度中に計画策定を予定しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

## +

### 日本赤十字社 支部長表彰

#### 平成18年優良分区表彰(銀)

#### 鷺山分区受賞

10月23日、長良川国際会議場で開催された日本赤十字社表彰式で平成17年度募金目標額達成120%以上で、5年連続達成した鷺山分区が表彰されました。

校区の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

### 来年の「夏祭り大会」にご意見を募ります

今夏開催しました「夏祭り大会」は好評いただき、来年の開催を期待されております。期待に沿うべく計画を予定しておりますが、広く校区の皆さんのご意見をお聞きしたいと存じます。今夏のような計画について、歩行者天国に伴う通行止めの問題、場所の問題、規模等々のご意見をお寄せください。

あて先は、鷺山62 鷺山公民館 気付「鷺山まちづくり協議会」夏祭り係 1月末迄切

### 赤い羽根 共同募金

## 赤い羽根 法人共同募金

53事業所

28万1千円の募金

第60回共同募金運動は全国一斉に10月1日スタート、「地域の福祉 みんなで参加」をスローガンに鷺山校区でも昨年よりも多いご支援を頂きました。県内の民間福祉施設の整備や在宅福祉サービス等種々の福祉事業に有効活用されるよう計画されています。誠にありがとうございます。

鷺山地区	9件	4万8千円
正木地区	23件	11万6千円
清洲地区	5件	2万2千円
古川地区	6件	5万8千円
緑ヶ丘地区	10件	3万7千円

(社協 鷺山支部)



で愛ドームで 手前が鷺山勢

鷺山の参加者が少なかった三校区交流 スポーツ・レクリエーションまつり  
去る12月3日(日)メモリアルセンターで愛ドームで近隣の早田・長良西・鷺山の三校区交流大会が開かれました。当校区の参加児童が大変少なかったのが残念でした。



## 折居クリニックス

診療科目 小児科・アレルギー科・内科



折居忠夫院長 アレルギー科も標榜していますが、あらゆる病気は汎アレルギー状態(免疫力が落ちた不調な状態)から起きると考え、花粉症等多くの病気に免疫力を高める治療を行っています。



診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	◎
15~19	○	○	○	○	○	◎

土曜日は9~13時、14~17時  
休診日 日曜・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土
9~12	○	○	○	○	○	◎
15~19	○	○	○	○	○	—

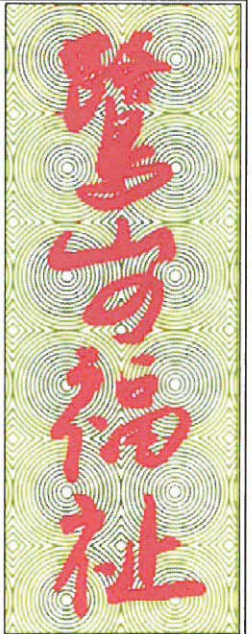
土曜日は午後1時まで診療  
休診日 日曜・祝日

電話 058-232-7800

### 診療科目 歯科・小児歯科・矯正歯科



折居恒典副院長 小児科・内科と歯科の併設により、体全体の健康をお守りすることをモットーに、「自分の歯で美味しく食事をしていただくために、健康な歯8020を保てるよう努力いたします。」



第22号  
発行  
社福協鷺山支部  
☎231-0040

# ふれあいいきいきサロン

## 5地区で開催 380名が参加



平成18年第一回ふれあいいきいきサロンは今回より市社協の「統一事業」となりました。「メニュー事業」である一人暮らし高齢者の交流を目的として、声をかけ合う町づくり「ふれあい近隣助け合い活動の推進」をテーマに、鷺山校区内5地区の公民館で10月13日～11月7日の間に、自治会長、民生委員、日赤奉仕団、老人クラブの皆さんの協力を得て開催し、各地区で楽しいひと時を過ごしました。

頃の運動不足の解消に一生懸命汗を流しました。

昨年、未実施の鷺山、古川、清洲の3地区では食改メンバーによる食育の話と蒸しパンの試食に加え、それぞれの地区で特色ある催しを行いました。(S.K)

鷺山地区(10月13日開催)  
手品やビンゴでふれあい、軽食(助六寿し)を楽しみました。



↑筋トレ体操  
マジックの様子



鷺山自治公民館で

古川地区(10月22日開催)  
筋力年齢測定(スクワット)と、秋の香り&カルシウムと題し、ひじきご飯とほうれん草のごま和え、吸い物を皆で作って食べました。



←体に優しい料理を  
楽しく作る皆さん



若水町公民館で  
体操一つ一つに盛り上がる皆さん



### 声

昨夜までの雨も上がり濡れたしずくがハラリと落ちて名もない秋草をぬらして虹色に光っています。

今日はふれあいいきいきサロンに出席させて頂きました。誘ってくださったコーポの人達、顔見知りの

友人に久しぶりにお会いできてとても嬉しくなりました。良かったです。

唱歌や思い出の歌を皆で歌って身体や頭の体操をしてスッキリしました。私は毎年この集いを楽しみに待っているのです。

役員の方、お世話くださる方本当にご苦労様です。

お茶やお菓子を頂いて、私の知らない事をいっぱい教えて頂き、こんなに楽しいことはありません。

また、皆で元気に会いたいものです。

諸先生方、本当にありがとうございました。

(福原 幸美)

なつかしい歌に合わせて楽しく



緑ヶ丘地区公民館で

緑ヶ丘地区(10月24日開催)  
音楽療法士(藤沢令子さん)の指導で音楽に合わせて手足を動かして楽しみ、ビンゴでふれあいを深めました。



勉強になる健康落語を披露する茂益亭蝶代さん

社会常識をクイズで解りやすく楽しく話す野村由さん

正木地区(11月7日開催)骨密度の測定と野村老人クラブ会長のお話とクイズに



正木公民館で

茂益亭蝶代さんによる健康落語、ビンゴで楽しみました。



誰もが真剣になるビンゴタイム

清洲地区(10月28日開催)皆でカラオケのあと、お茶を飲みながら8グループに分かれサロンの今後について話し合い、最後は全員でビンゴを楽しみました。



清洲町公民館で



楽しい3B体操にみんな夢中

12月5日鷺山小体育館で、民生児童委員協議会、食生活改善推進協議会とともに、親子ふれあい教室を開催し、約80組の乳幼児親子が参加しました。

**キッズ・トントントン**  
**野菜っておいしい!**

これは、市が今年度から展開している食育を目的とした「味わう教室 キッズ・トントントン」の一つとして、初めて企画したものです。

12月5日鷺山小体育館で、民生児童委員協議会、食生活改善推進協議会とともに、親子ふれあい教室を開催し、約80組の乳幼児親子が参加しました。



サンタさんからのプレゼントに「うわあー!」と感激する皆さん

また、親子ふれあい教室を開催し、約80組の乳幼児親子が参加しました。

**声**

正木地区は、まさに菊薫る頃晴天に恵まれ行いました。

関係者の皆様方、ご協力頂きありがとうございます。

乾社協支部長に続き各代表のご挨拶があり、我々ももっともって社会のために

協力しなければと痛感しました。

参加された皆さんは、40年前には休日が月に1・2回、賢沢なし、朝から夜は10時頃まで仕事で家族のため働き、子供を立派に育て、今や世界一の平和国家と言われるその礎を築き上げてきました。今、身体の不自由な方というのは、一生身を粉にして働いてくれた方々だと思えます。一言で「老人」というのではなく、「大先輩」だと尊敬しましょう。

次回は皆さんが主役で、演芸、カラオケ等を企画して頂き、誘い合って参加しましょう。(日置義美)

### こんにちは 自治会を訪ねて



正木川島町、栄町、光陽町自治会

岐阜環状線の東、マーサ21の北一帯(左図)は土地区画整理が行われ、「正木中一〜四丁目」になりました。

この地域は昭和28年(1953)川島紡績正木工場が出来るまでは、河川敷に葦原と桑畑でした。その後今の正木栄町辺りに住宅が出来始めました。

昭和32年谷汲の植樹祭の時、昭和天皇が川紡を訪れ



正木中

ました。当時正木から北への道路は幅11mの砂利道だったそうです。

自治会が出来たのも他より遅く、栄町が昭和34年、川島町が36年、光陽町は45年頃です。



昭和32年(1957)頃の川紡正木工場 (協力 川島三郎さん)

昭和62年(1987)環状線ができ、翌年川紡正木工場がショッピングセンター「マーサ21」になった時からこの地域は大きく変貌しています。

道路整備とともに大型店舗が開店して、中央には広々とした「正木中公園」も設けられ、新しい住宅がどんどん建ち、便利な住環境になりつつあります。

現在、正木川島町は広い自治会で62世帯、栄町は80

### 鷺山字名あざなめぐり

#### 淵ノ下・内免 (上図参照)

鷺山校区には川に関する地名が多い。それは校区内を古川・旦川(いまの長良川・鳥羽川・伊自良川)などが縦横に流れていたからである。「正木中」地域にも、淵ノ下の小字名がある。漢和辞典を見ると、淵(淵)の語義に、うずまく水・深い川・深い水たまり、などがあり、川の状況を表している。また内免も川の氾濫に

関係がある。洪水によって荒れた土地を開墾し、ふたたび耕地にした時の免(めん・租税)を定める時、正式な免にするまでに、内輪の免を設定することが多い。つまり仮の免を定めた場所が地名として残ったのである。免は、江戸時代、石高に基づいて貢租を賦課する率のことで、免一つといえは一割(高一石ならば相米一斗)を意味する。(加納宏幸)



免一つといえは一割(高一石ならば相米一斗)を意味する。(加納宏幸)

### 編集後記

「鷺山新町」、「正木北町」に続いて「正木中」と新住居表示の地区ができました。来年末には「鷺山東」も誕生するそうです。あと2ヶ所区画整理が進んでいますので、新町名が出てくると思います。中とか東とかは、どうも町のイメージや愛着が湧きにくいですね。名は体を表すといえます。旧字名や通称などなじみある町名などを生かせないでしょうか。(T)

世帯、光陽町は22世帯。新丁目と自治会地域が合わないところの不整合が出てきそうです。新マンションに新自治会の動きもあるようです。(協力 佐藤博司さん、中野昭雄さん)



正木中公園

### 株角田石油

エクスプレス正木 サービスステーション



12月1日に新設セルフスでオープン致しました。セルフスでも接客を重視し気配りの行き届いたSS作りで、地域の皆様に愛されるSSを目指します。ご利用をお待ちしております。店長 濱本 成樹

年中無休 24時間営業  
正木中4丁目12番15号  
電話 058-296-0116

